

第2部

アークランドサカモト、LIXILビバのホールディングカンパニー 設立に向けた資本業務提携の今後の展開について

アークランドサカモト株式会社

代表取締役会長兼CEO 坂本 勝司、取締役兼管理本部長 志田 光明

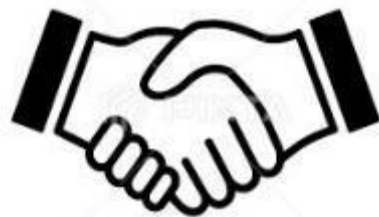
株式会社LIXILビバ

代表取締役社長兼CEO 渡邊 修



本資本業務提携の目的

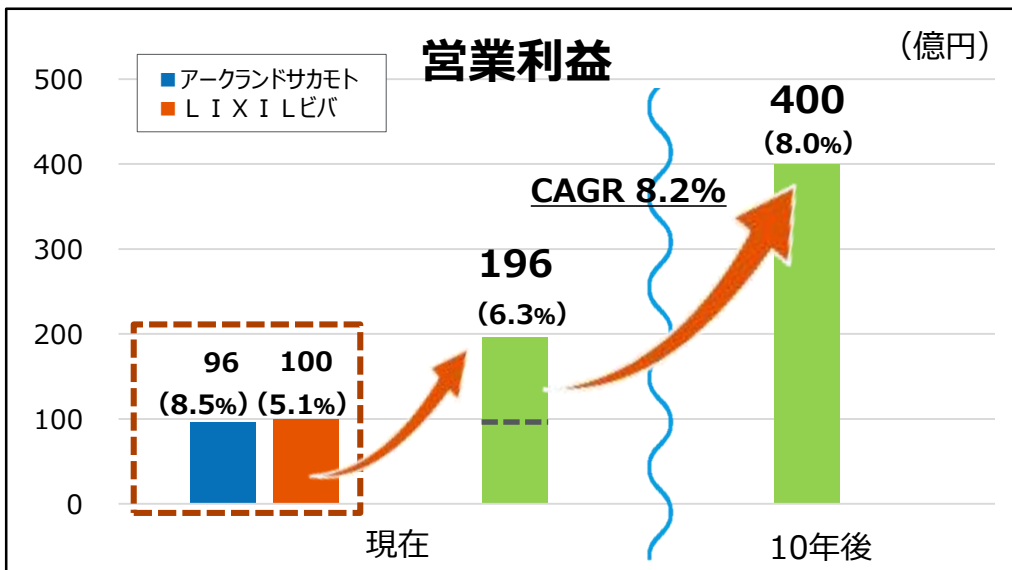
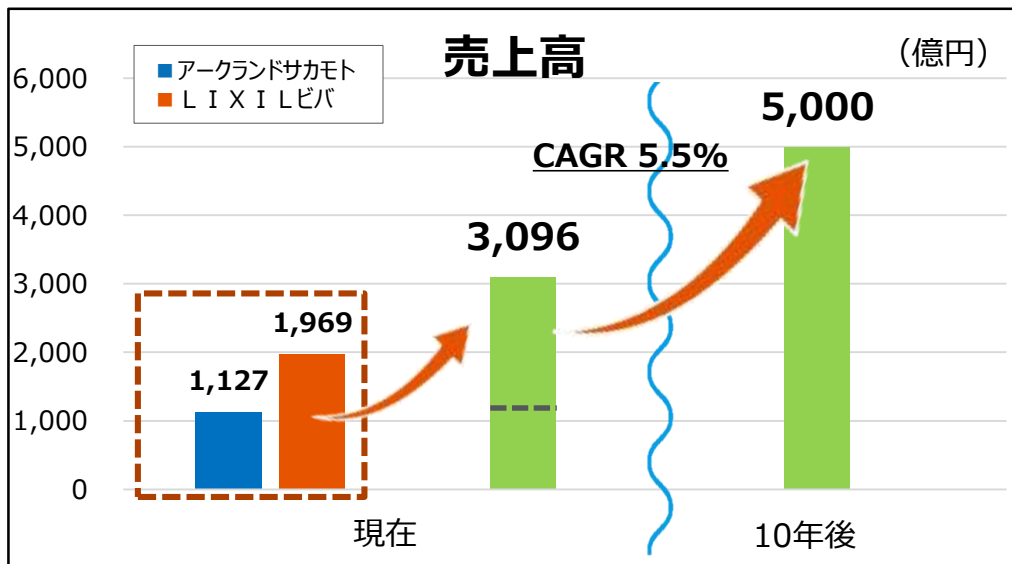
対等の精神に基づく統合により、2021年度中にホールディング体制へ移行することを目指す。

The logo for Arcland, featuring the word "ARCLAND" in a bold, blue, sans-serif font with a stylized blue arc above the letters.The logo for Lixil Viva, featuring the Japanese text "ビバホーム" in a bold, black, sans-serif font above an orange rectangular box containing the text "LIXIL VIVA" in white, uppercase, sans-serif font.

ホールディング設立の目的

- ・更なるアライアンスの検討。
- ・シナジー創出の最大化により、企業価値向上を図る。
- ・事業規模の拡大による継続的な成長を目指す。

中長期の将来像（10年後）



空白エリアへの出店で業界No.1を目指す
EC、海外戦略で更なる飛躍へ

会社名	売上高 (億円)
アーランドサカモト+LIXIL VIVA	5,000
カインズ	4,410
DCMホールディングス	4,374
コーナン商事	3,746
コメリ	3,486
アーランドサカモト+LIXIL VIVA	3,096

売上総利益率改善

会社名	売上総利益率 (%)
コーナン商事	36.8
アーランドサカモト+LIXIL VIVA	33.7

✓ プロ向け領域のシナジー最大化へ



ホールディング会社設立によるシナジー創出

売上高伸長

- ・出店戦略、店舗運営戦略の協働

荒利益率改善

- ・PB商品の共有及び新規共同開発体制
- ・商品の調達

販管費低減

- ・ITシステム・物流体制の共通化
- ・人材の採用・教育

売上高伸長

店舗数

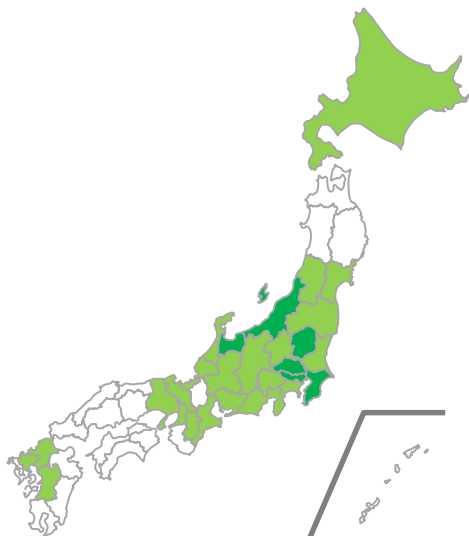
■両社のホームセンター店舗数：138店舗
(アークランドサカモト：38店舗、LIXILビバ：100店舗)

出店余力

■両社の出店都道府県数：27（未出店：20）
⇒今年度熊本県進出予定

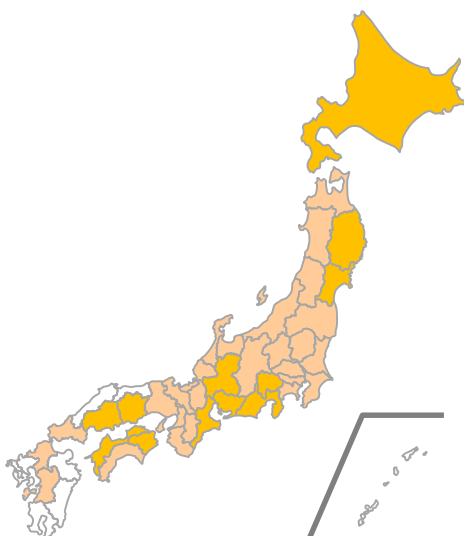
アークランドサカモト
+ LIXILビバ

138店舗、27都道府県



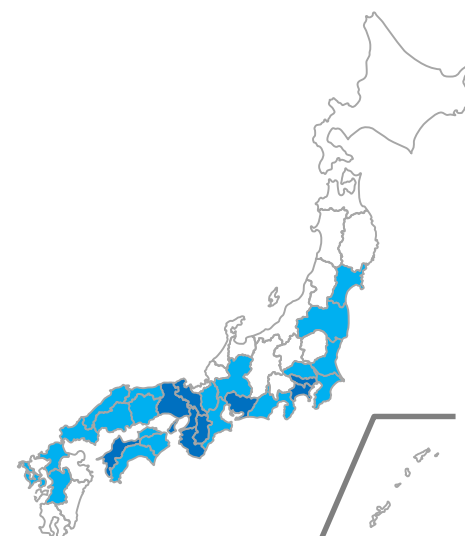
DCMホールディングス

674店舗、39都道府県※1



コーナン商事

468店舗、29都道府県※2



荒利益率改善

① 既存 P B 商品の共有

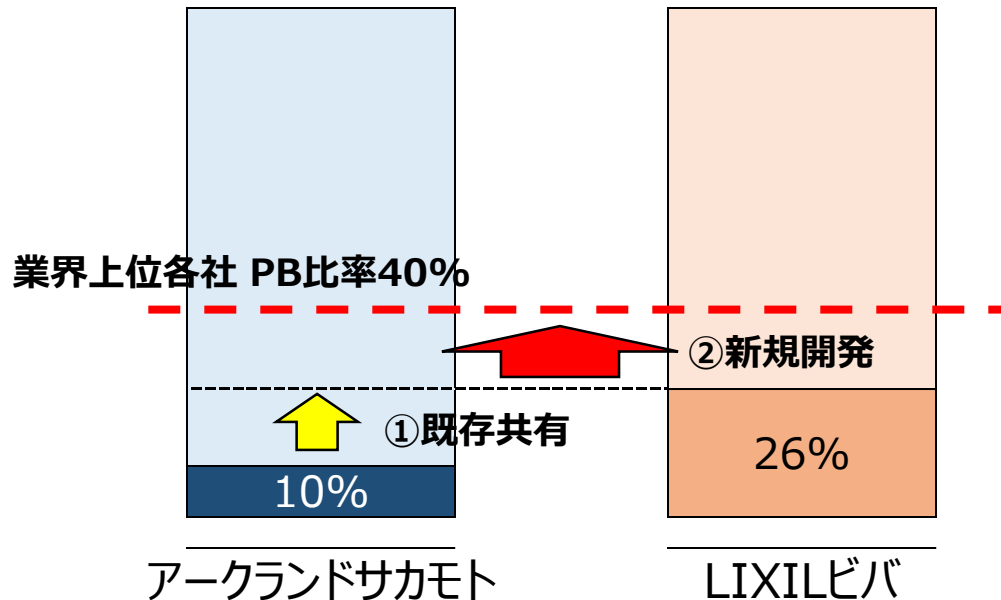
- 両社の P B 商品数 約4万
- 売上高PB比率（19年度）
アークランドサカモト：約10%、L I X I Lビバ：約26%

② 新規 P B 商品開発

- アークランドサカモトの卸機能のノウハウを活用。海外からの調達力の強化
P B 協働開発により、開発領域の拡大。⇒40%目標

売上総利益率33.7%⇒36.7%（3%増）

売上高PB比率伸長イメージ



アークランドサカモト P B 商品一例



L I X I Lビバ P B 商品一例



販管費低減

物流改善

- センターの共同化による稼働率の向上。配送効率の改善。備蓄センターの効率改善。海外調達の輸入経費削減。

I T 機器活用

- システム負担コストの軽減。先進的技術の導入。オペレーション改善の活用。

